

## ネイティブE.coliガラクトース1-デヒドロゲナーゼ

Cat. No. NATE-0979

Lot. No. (See product label)

## はじめに

『明 酵素学において、ガラクトース1-脱水素酵素(EC 1.1.1.48)は、次の化学反 $\mathbb{C}$  を触媒する酵

素です: D-ガラクトース + NAD+  $\Rightarrow$  D-ガラクトノ-1,4-ラクトン + NADH + H+。したがって、この酵素の2つの基質はD-ガラクトースとNAD+であり、3つの生成物はD-ガラクトノ-1,4-ラクトン、NADH、およびH+です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD+またはNADP+を受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。この酵素はガラ

クトース代謝に関与しています。

*用途* ガラクト―ス**1**-デヒドロゲナ―ゼを使用して、総ガラクト―ス**の**測定のための診断テストを行

います。

*別名* D-ガラクトース:NAD+ 1-オキシドレダクターゼ; D-ガラクトース脱水素酵素; ベータ-ガラク

トース脱水素酵素; NAD+-依存性D-ガラクトース脱水素酵素; ガラクトース 1-脱水素酵素; ガ

ラクトース脱水素酵素

## 製品情報

由来 E.coli

**外**□ 白色凍結乾燥物

**CAS**登□番号 9028-54-0

活性 >50 U/mg

**混入物** アルコール脱水素酵素: <0.01 β-ガラクトシダーゼ: <0.01 グルタミン酸脱水素酵素 (標準):

<0.5 乳酸脱水素酵素: <0.1 マレート脱水素酵素: <1.0 "NADH-オキシダーゼ": <0.05

## 保管・発送情報

安定性  $+2^{\circ}$ Cから $+8^{\circ}$ Cの範口内で、仕口に従って12 月間。